

|        |         |     |     |       |
|--------|---------|-----|-----|-------|
| 第 15 章 | 社会(公民)  | 名前: | 日 付 | No.03 |
|        | 社会保障・公害 |     |     |       |

## [問題 1]

公害の種類、原因を示した次の表の空欄にあてはまる言葉を書け。

| 公害の種類 | 原因と内容                        |
|-------|------------------------------|
| ①     | 車の排気ガスや工場からの排煙により空気が汚れる      |
| ②     | 家庭排水や工場排水により川、湖、海などが汚れる      |
| 土壌汚染  | おもに工場からの有害な排出物により土壌が汚れる      |
| 騒音    | 電車、飛行機、車などの音が大きく、日常生活に影響を与える |
| ③     | 電車、飛行機、車などの運行により建物がゆれる       |
| 悪臭    | ゴミ、排水などのために不快なおいがただよっている     |
| ④     | 地下水のくみ上げすぎにより、地面が下がってしまう     |

## [解答欄]

|        |        |      |        |
|--------|--------|------|--------|
| ① 大気汚染 | ② 水質汚濁 | ③ 震動 | ④ 地盤沈下 |
|--------|--------|------|--------|

## [問題 2]

今日では、住民の意向を尊重し、地域開発や工場建設にあたって、環境への影響を事前に評価する制度が必要とされている。

- (1) 下線部の制度を何というか。
- (2) (1)のために 1997 年に制定された法律は何か。
- (3) (1)の制度が必要とされているのはなぜか。「回復」という語句を使って、簡単に書け。

## [解答欄]

|                                         |             |
|-----------------------------------------|-------------|
| (1) 環境アセスメント                            | (2) 環境影響評価法 |
| (3) 開発によって環境が破壊された場合、後から回復することは困難であるから。 |             |

## [問題 3]

地域開発や工場建設にあたって、環境への影響を事前に評価する制度が必要とされています。このような制度を何といいますか。

## [解答欄]

|          |
|----------|
| 環境アセスメント |
|----------|

## [問題 4]

公害追放をめざして、各地の住民が起こした運動を何といいますか。

## [解答欄]

|      |
|------|
| 住民運動 |
|------|

## [問題 5]

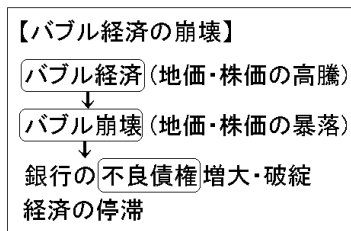
次の各問いに答えなさい。

- (1) 1980 年代後半から 90 年代初めまで、企業や銀行の保有する資金が株や土地に投資され、これらの価格が急激に上昇していった経済の状態を何とといいますか。
- (2) (1)のあと、金融機関が融資した多くの資金が回収不能となった。この資金を何とといいますか。
- (3) 最近、新技術や高度の知識をもとに、創造的な仕事を行う中小企業が、増えてきている。これらの企業を何とといいますか。

## [解答欄]

|           |          |             |
|-----------|----------|-------------|
| (1) バブル経済 | (2) 不良債権 | (3) ベンチャー企業 |
|-----------|----------|-------------|

## [解説]



1980 年代後半から 90 年代初め、企業や人々の多くは、値上がりによる利益を目的に土地や株を買うようになり、土地や株の値段が急激に上昇しはじめた。これをバブル経済という。ところが、1990 年代にはいると、それまで上がりつづけていた土地や株の値段が暴落し、バブル崩壊と言われる現象が起きた。バブル経済の時代に、銀行は不動産取引や開発のために巨額の資金を融資していたが、バブル崩壊によって相当の額が回収不能になり、銀行は多額の不良債権をかかえこみ、中には経営破綻におちいる銀行も出た。経営不振におちいった銀行は貸出に慎重になり、資金不足から倒産する企業があいついだ。こうして、90 年代を通じて日本経済は低成長におちいってしまった。このように現在では、経済がとどこおるようになったが、コンピュータや通信技術の分野などで、新たな成長への期待も生まれてきている。新技術や高度の知識をもとに、創造的な仕事を行うベンチャー企業が注目されている。

## [問題 6]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本では 1980 年代の後半から 1990 年代のはじめにかけて、地価・株価が急騰しましたが、この経済を何とといいますか。
- (2) (1)の崩壊により、銀行が回収不能となった多額の債権を何とといいますか。

## [解答欄]

|           |          |
|-----------|----------|
| (1) バブル経済 | (2) 不良債権 |
|-----------|----------|

## [問題 7]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 80 年代後半から 90 年代初めにかけて、地価や株価が急激に上昇したことを何といいますか。
- (2) (1)が崩壊した結果おこったことに関係ないものを、次から 1 つ選び、記号を書きなさい。
- ア 物価が下がった。                      イ 失業率が上昇した。
- ウ 銀行の貸し出しが増えた。      エ 企業の売り上げが減った。

## [解答欄]

|           |       |
|-----------|-------|
| (1) バブル経済 | (2) ウ |
|-----------|-------|

## [問題 8]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 21 世紀の中心的な産業といわれるものは何産業ですか。
- (2) 新技術や高度の知識をもとに、創造的な仕事を行う中小企業を何といいますか。

## [解答欄]

|            |             |
|------------|-------------|
| (1) 情報通信産業 | (2) ベンチャー企業 |
|------------|-------------|